

22154 保育学 Childcare		1 年次～ 前期 2 単位																	
担当者	菊地 知子	履修可能学科	E Pe Pc C W F N																
		関連資格	教職必(F)																
サブタイトル	「育つ」「育てる」「育ち合う」																		
授業内容 ねらい	<p>保育とは、単に保育所や幼稚園で子どもと過ごすことを言うのではない。育つものと育てるものが、時に役割の逆転も含みながら直接的にかかわり、主体的、創造的に展開していく営みである。子どものからだやこころの発達を理解し、また、保育の歴史や保育観の変遷なども見ながら、育つもの育てるものが共に生き生きと生きるために必要な事柄や現代的課題について、総合的に学んでいく。</p>																		
授業計画	<table border="0"> <tr> <td>1. 保育とは何か (保育について知ってること・知りたいこと)</td> <td>8. 子どもを取り巻く人々</td> </tr> <tr> <td>2. 保育の場や保育制度について</td> <td>9. 子どもと社会</td> </tr> <tr> <td>3. 子育てや保育の歴史</td> <td>10. 共に在る時を豊かに生きる</td> </tr> <tr> <td>4. 子ども観(子どもへのまなざし)の変遷</td> <td>11. 現代の保育と課題</td> </tr> <tr> <td>5. からだの発達・こころの発達</td> <td>12. 育児不安や児童虐待</td> </tr> <tr> <td>6. 子どもの生活・子どもの遊び</td> <td>13. 子育て支援(育ちあい、助け合いの視点から)</td> </tr> <tr> <td>7. 子どもと自然</td> <td>14. 共に生き、共に社会を作るものとしてのわたしたち</td> </tr> <tr> <td></td> <td>15. まとめと展望</td> </tr> </table>			1. 保育とは何か (保育について知ってること・知りたいこと)	8. 子どもを取り巻く人々	2. 保育の場や保育制度について	9. 子どもと社会	3. 子育てや保育の歴史	10. 共に在る時を豊かに生きる	4. 子ども観(子どもへのまなざし)の変遷	11. 現代の保育と課題	5. からだの発達・こころの発達	12. 育児不安や児童虐待	6. 子どもの生活・子どもの遊び	13. 子育て支援(育ちあい、助け合いの視点から)	7. 子どもと自然	14. 共に生き、共に社会を作るものとしてのわたしたち		15. まとめと展望
1. 保育とは何か (保育について知ってること・知りたいこと)	8. 子どもを取り巻く人々																		
2. 保育の場や保育制度について	9. 子どもと社会																		
3. 子育てや保育の歴史	10. 共に在る時を豊かに生きる																		
4. 子ども観(子どもへのまなざし)の変遷	11. 現代の保育と課題																		
5. からだの発達・こころの発達	12. 育児不安や児童虐待																		
6. 子どもの生活・子どもの遊び	13. 子育て支援(育ちあい、助け合いの視点から)																		
7. 子どもと自然	14. 共に生き、共に社会を作るものとしてのわたしたち																		
	15. まとめと展望																		
教科書 参考書	教) 津守眞・津守房江著『出合いの保育学—この子と出会ったときから—』ななみ書房 参) 江波諄子『キーウェイディンの回想』文芸社																		
評価方法	授業への出席、受講態度、毎回提出の感想用紙、最終レポートにより、総合的に評価します。																		
事前準備学習 履修条件等	学ぶことへの喜びと希望をもって学んでください。こころをたくさん動かしながら主体的に授業に参加してほしいと思います。																		